

## 教育委員会会議 令和2年1月定例会 会議録

日 時	令和2年1月23日 (木)			会 場	教育委員会室
	13:30 開会		15:05 閉会		
出席委員	有本 明彦	光岡 宏文	森 尚美	尾島 邦昭	福見 弘
出席職員	絹田学校教育部長	小坂田生涯学習部長	織田こども保健部長		
	森上学校教育部次長(兼)教育総務課長		久松生涯学習部次長(兼)生涯学習課長		
	今村生涯学習部次長(兼)文化課長		目瀬地域振興部次長(兼)地域づくり推進室長		
	松田学校施設課長	河原学校教育課長	森田保健給食課参事		
	大河原図書館長	仁木津山市史編さん室長	木村スポーツ課長		
	小川こども保育課長	廣野教育総務課参事	岡教育総務課主幹		
議 事	案 件				担 当 課
1.開 会					
2.教育長あいさつ					
3.会議録署名者について					
4.前回会議録の承認					
5.教育長等の報告					
6.議 事					
(1)議 案	① 津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解職委について ② 津山弥生の里文化財センター条例施行規則を廃止する規則について ③ 津山郷土博物館条例施行規則を廃止する規則について				(生涯学習課) (文化課) (文化課)
(2)協議	① 公民館の使用について				(生涯学習課)
(3)報告	① 北陵中学校区津山モデルチームの取組状況について ② 令和元年度卒業式・令和2年度入学式出席予定者について ③ 磯野計記念奨学金貸与規則及び津山市奨学金貸与規則の改正について ④ 第70回津山市成人を祝う会実施報告について ⑤ 調べる学習コンクール津山市推薦作品の全国審査結果について ⑥ 東京2020オリンピック聖火リレーランナーの公表について				(学校教育課) (学校教育課) (生涯学習課) (生涯学習課) (図書館) (スポーツ課)
7.その他					
(1)各課からの お知らせ	① 給食だより1月号について ② 休館日のお知らせについて ③ 図書館活用講座について ④ といよしひこさんおはなし会&トークライブについて ⑤ 図書館だより2月号について ⑥ 教育委員会通信2月号について				(保健給食課) (図書館) (図書館) (図書館) (図書館) (生涯学習課)
(2)次回定例会の 開催について	・津山市教育委員会会議2月定例会の日程について 令和2年2月20日(木)午後1時30分から				
(3)その他					
8.閉会					

傍聴者:5名

# 教育委員会会議 令和2年1月定例会 会議録

(13:30)

## 1. 開会

市民憲章唱和

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による。

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 5. 教育長等の報告

なし

## 6. 議事

### (1) 議案

#### ①津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について（生涯学習課）

概要説明（資料6-1-1）

津山市青少年育成センター条例施行規則第5条の規定に基づき、津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解職をするもの。委員の出身団体の役職変更に伴い、2月1日付で1名を委嘱、1月31日付で1名を解職する。任期については、前任者の残任期間の令和2年9月30日までの8か月間とする。

全員の挙手により原案通り可決承認

#### ②津山弥生の里文化財センター条例施行規則を廃止する規則について（文化課）

概要説明（資料6-1-2）

4月の市長部局への移行に伴い、新しい規則を後日提出するが、この内容について、一般の方に開館している施設であるために、周知期間が必要なため廃止するもの。廃止する規則と新たに制定する規則は、実態に合った運営にしていくため異なる部分がある。現在は土日を開館しているが、土日の入館者が平均すると2名程度と少ない。また、閉館している月曜日は学校からの見学希望が多く、その際は開館せざるを得ない。そこで、新たに制定する規則では、土日を休館日とし、月曜日を開館日とすることとした。文化財センターについては、洋学資料館や郷土博物館等とは異なる施設で、旧町村にもある民具展示館に類する施設ということで、こちらも、土日休館で平日も休館しているのでそれにも合わせるもの。

全員の挙手により原案通り可決承認

#### ③津山郷土博物館条例施設施行規則を廃止する規則について（文化課）

概要説明（資料6-1-3）

4月からの市長部局への移管に伴い、市民の方、一般の方に開館している施設ということで、あらかじめ周知の時間が必要であるということで、先に審議をしていただく。この施設については、開館日や入館料の減免規定等については、入館料の条例を12月議会で上程しており、それに伴うものということで、減免規定、休館日等は何ら変更はないが、変りがないということを知らせていただくため。

全員の挙手により原案通り可決承認

### (2) 協議

津山市教育委員会会議規則第13条第1項第4号の規定により非公開

### (3) 報告

#### ①北陵中学校区津山モデルチームの取組状況について（学校教育課）

概要説明（資料6-3-1）

今年度、北陵中学校において神田副校長を中心に取組んでいる北陵中学校区津山モデルチームの取組について、神田副校長から説明を行うもの。

～ スライドを使用して説明 ～

## ②令和元年度卒業式・令和2年度入学式出席予定者について（学校教育課）

概要説明（資料6-3-2）

卒業式については、資料のとおりだが、来年度の入学式については機構改革の関係もあるため未定である。資料は現在の体制で記載している。体制等が明らかになった時点で調整を行う予定。

## ③磯野計記念奨学金貸与規則及び津山市奨学金貸与規則の改定について（生涯学習課）

概要説明（資料6-3-3）

項目としては3点ある。1点目は、磯野計記念奨学金について、2点目3点目については、二つの奨学金に共通する内容となっている。1点目、磯野計記念奨学金の利用促進についてである。津山市奨学金と磯野計記念奨学金は、どちらも無利子で貸与額も同じとなっているが、ここ6年程奨学生として新規に採用実績がない。原因として考えられるのが、津山市奨学金は、卒業後津山市に帰ってくると返還金を減免する制度があるが、磯野の方は基金の消費を禁止されているため、減免規定を設けることはできない。また、貸与額については、津山市奨学金は10名の募集に対して、磯野計奨学金は原資が少ないことから1名のため、応募者が少ないと考えている。そこで、磯野計奨学金の利用促進を図るために、貸与の条件の見直しを行った。①貸与額を月額3万円から4万円に増額する。②保証人設定を連帯保証人2名から連帯保証人1名、保証人1名に変更し、津山市奨学金と同基準にする。③奨学生の資格のうち、高等学校の卒業の項目を除き、大学に在学する者とする。現在は高等学校を卒業していなくても、高卒認定試験に合格することや、通信制の高校を卒業することで大学に進学することができるため。津山市奨学金と同じ資格にする。続いて、2点目「専門職大学」及び「専門職短期大学」制度への対応。学校教育法の改正に伴い、専門職業人の養成を目的とする新たな高等教育機関として「専門職大学」及び「専門職短期大学」の制度が「大学」の一部として設けられたため、貸与対象として規則に明記する。津山市奨学金については、この二つを追記する。磯野計奨学金は、「高等学校（専攻科を含み、通信制の過程を除く。）を卒業し、」を削除し、この二つを追記し、両方の奨学金の貸与対象となる学校の標記を同じとする。3点目に、民法の改正に伴う様式改正及び保証人制度の適正化である。改正民法施行に伴う保証契約に極度額の設定が必須となることに対応するものである。極度額とは、負担金額の上限額のこと、連帯保証人が負担する債務の上限額のこと。様式の中に極度額の記入欄を設けるもの。現行では、保証人の年齢制限を設けていないが、学生支援機構における人的保証の基準を参考に奨学生採用時点で65歳未満のものと定める。

## ④第70回津山市成人を祝う会実施報告について（生涯学習課）

概要説明（資料6-3-4）

令和2年1月12日に岡山県津山総合体育館で第70回津山市成人を祝う会を開催した。心配された天気も回復し、新成人790人の新たな門出をお祝いした。出席率は80.9%ということで、例年並みであった。当日は実行委員7人が運営に携わり、新成人の代表者が謝辞を述べた。

## ⑤調べる学習コンクール津山市推薦作品の全国審査結果について（図書館）

概要説明（資料6-3-5）

本年度夏に実施していた調べる学習コンクールで津山市長賞を受賞した「いただいた命を生かすとはどういうことなの？」と津山市議会議長賞を受賞した「僕の大好きな弥生小学校」の2点を全国コンクールに推薦していた。1月9日に審査結果が発表され津山市からの推薦作は佳作を受賞した。全国コンクールには116,554作品、137自治体から応募された中から佳作は1,540点だった。津山市のコンクールで上位の作品は冊子にまとめている。参考だが、昨年度の文部科学大臣賞を受賞した「桃太郎は悪者なのって本当なの」という作品は、一般の児童書として出版された。

## ⑥東京2020オリンピック聖火リレーランナーの公表について（スポーツ課）

本年5月21日（木）に実施予定の東京2020オリンピック聖火リレーで津山市を走行するが、昨年12月25日に岡山県実行委員会から津山市の自治体枠のランナー2名の公表があった。1名は奥西敦子さん75歳の津山市在住の方、もう1名は中野望羽さん13歳でこちらも津山市在住の方である。津山市を走行する残り11名から13名のランナーについては、パートナー企業から今後公表され、公表時期は4月から5月になる予定と聞いている。

## 7. その他

### (1)各課からのお知らせ

#### ①給食だより1月号について（保健給食課）

給食だよりの1月号を配布している。今回の内容は、1月24日から30日の全国学校給食週間となっている。裏面は、給食のレシピとして、給食週間中のメニューで懐かしの給食として登場するクジラのオーロラソースあえを掲載している。

#### ②休館日のお知らせについて（図書館）

2月は通常の休館以外の、アルネ津山の棚卸日、電気点検日の臨時休館の他に、図書館のシステム機器更新作業のための臨時休館についてもお知らせしている。システム機器更新のための休館は、本館が2月25日から3月1日まで、地区館が2月24日から3月2日までとなっている。

#### ③図書館活用講座について（図書館）

「図書館がラーメンフェスティバルをしたって本当ですか？」というタイトルで、福岡県の苅田町立図書館の逆井健館長に講演していただく。

#### ④といよしひこさんおはなし会&トークライブについて（図書館）

津山市加茂町出身のといよしひこさんが、第1回キャラクター絵本出版大賞の大賞を受賞された。現在は大阪に在住だが、加茂町に来られるご予定があるためそれに合わせて加茂町公民館で開催する。

#### ⑤図書館だより2月号について（図書館）

先ほど紹介した休館日やイベント等の他、定例の行事なども掲載している。

#### ⑥津山市教育委員会通信2月号について（生涯学習課）

今回は生涯学習課が作成した。表面は、公民館のページとしている。幼稚園との複合施設である二宮公民館について、幼稚園との交流の様子も含めて紹介している。下段は、2月22日から23日に実施する予定の津山市中央公民館文化祭の予告を掲載している。裏面は、鶴山塾のページとして、上段が小田中に移転をすることについてのお知らせ、下段は鶴山塾で実施しているイベントの紹介として、今回は、餅つき会の様子を掲載している。

#### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則により毎月第4木曜日が定例会開催日となっているが、2月の第4木曜日は3月議会中となるため、次回定例会は令和2年2月20日(木)午後1時30分から開催。

#### (3) その他

なし

#### 8. 閉会

(15:05)